

平成27年度塩竈市立病院事業報告書

1. 概 況

1. 総括事項

今年度は、7か年計画の「塩竈市立病院改革プラン」最終年度として病院事業経営の安定化を目指し、職員一丸となって経営健全化に取り組んで参りました。

取り組みの一つとして、今後ニーズの増大が予想される在宅復帰支援及び生活機能支援を充実させるため、3階の一般病棟42床を平成27年6月より「地域包括ケア病棟」に転換しました。塩釜地区唯一の在宅療養支援病院として提供している24時間体制の在宅医療サービスとともに、地域医療介護総合確保推進法により進められている地域包括ケアシステム構築に積極的に取り組みました。

当病院は、介護サービスであるショートステイも提供しております。医師及び看護師が対応していることから、医療依存度の高い方の利用も可能で、在宅介護を行っている家族の負担軽減の一助となっておりますが、平成27年8月より送迎事業を開始し、介護タクシー等利用料の自己負担を低廉な一部負担により利用可能としたことで、利用者の更なる利便性の向上に努めました。

また、平成27年度に県において肝炎治療特別促進事業による新たな肝炎治療助成制度が開始され、当院が塩釜地区唯一の肝疾患専門医療機関に認定されていることから、多数の肝炎患者の治療を実施しました。

このように、新たに取り組んだ事業や、7年間継続して取り組んできた経営の効率化により、平成27年度病院事業決算は、病院事業収益が3,102,401千円、病院事業費用は2,960,369千円となり、当年度損益では142,032千円の純利益となりました。その結果、現金収支では約9,000千円の黒字となり、新たな不良債務の発生は防げましたが、改革プランの目標である経常収支均衡は残念ながら達成できず、116,174千円の経常損失となりました。

国は公立病院が安定した経営の下で地域医療を担うための更なる公立病院改革を目指し、地域医療構想を踏まえた新公立病院改革プランの策定を求めています。当院では、平成28年度に県が策定する地域医療構想を見据えながら、平成27年度において「新改革プラン」の策定に取り掛かり、平成28年2月に塩竈市立病院事業調査審議会より中間答申をいただきました。平成28年度は、策定中の「新改革プラン」に基づき、一層の経営の効率化に努め、塩釜地区唯一の公立病院として、住民の皆様に寄り添った地域医療の提供に取り組んで参ります。

(1) 患者数

病床数は一般病床 123床、療養病床38床で運営し、本年度の利用者数は、

入院延べ	51,005人	(1日平均 139.4人)
外来延べ	60,121人	(1日平均 247.4人)
健診・人間ドック等	6,968人	
予防接種	3,532人	

の実績となりました。この利用患者数を前年度と比較しますと、入院は318人(0.6%)の増加、外来は1,916人(3.1%)の減少、健診・人間ドックは194人(2.7%)の減少、予防接種は1,061人(30.0%)の減少となりました。

(2) 収益的収支

収 入	医 業 収 益	2,509,011,102 円
	医 業 外 収 益	334,831,756 円
	特 別 利 益	258,558,078 円
	計	3,102,400,936 円 に対し
支 出	医 業 費 用	2,884,840,306 円
	医 業 外 費 用	75,176,227 円
	特 別 損 失	352,233 円
	計	2,960,368,766 円 を要し

差し引き 142,032,170円の純利益が生じました。

前年度と比較しますと、収益では、入院収益は63,577千円(4.4%)の増収、外来収益は108,800千円(16.8%)の増収となり、医業外収益は82,375千円(32.6%)の増収となりました。

一方費用では、医業費用が201,662千円(7.5%)の増加、医業外費用は20,057千円(21.1%)の減少、特別損失は61,789千円(99.4%)の減少となりました。

これにより病院事業収益は、前年度より251,392千円(8.8%)の増収、病院事業費用については119,817千円(4.2%)の増加となりました。

(3) 資本的収支

収入	他会計出資金	49,194,327 円
	他会計補助金	30,000,000 円
	企業債	25,300,000 円
	寄附金	1,000,000 円
	計	105,494,327 円
支出	建設改良費	31,168,991 円
	企業債償還金	256,401,100 円
	長期借入金償還金	36,500,000 円
	計	324,070,091 円

今年度の主な建設改良事業は、企業債を活用して外来棟(1階)トイレ改良工事を実施しました。また医療機器整備事業としては、眼科のレーザー光凝固装置、手術室の超音波凝固切開装置及び手術用生体情報モニタ、病棟稼働用の人工呼吸器及び温冷配膳車の整備を実施しました。